



(公社)神奈川労務安全衛生協会
小田原支部
小田原市本町 2-3-24
TEL 0465-24-1753
発行責任者 支部長 永井康博
編集 広報部会



箱根観光船(株) 武藤康浩氏 提供

—年間標語—

守ります！健康管理と安全確認
笑顔ひろがるゼロ災職場

新年を迎えて

(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部長

永井 康博



新年明けましておめでとうございます。平成27年は、第12次労働災害防止推進計画5か年の中間地点3年目となります。平成29年までに、死亡者数・死傷者数を

15%以上減少（平成24年対比）させるという目標に対して、神奈川県内も、小田原支部管内も進捗は決して歩みのものではありません。私ども公益社団法人神奈川労務安全衛生協会小田原支部としましても、従前にも増して活動を活性化させ、労働災害の防止と労働者の健康保持増進に努め、労働福祉の向上と産業の発展に尽力して参りましょう。

さて、現在NHKで連続テレビ小説「マッサン」が放送されています。主人公の亀山政春・エリー夫妻のモデルになっているのは、ニッカウヰスキー創業者である竹鶴政孝・リタ夫妻ですが、竹鶴政孝は大変、嗅覚が鋭敏だったそうです。自伝では、8歳の時に二階から階段を転がり落ちて顔面を強打し、7針を縫う大怪我、それ以来鼻が大きく、よく通るようになり、人が感じない“におい”を感じるようになったと書いています。その伝統を受け継ぐニッカウヰスキーのマスター blender も、繊細な感覚を維持するため、香辛料の効いたカレーも食べず、煙草も吸わないとお話をされました。ただ受動喫煙への対処も大変だったのではないかでしょうか。

話が脱線しましたが、平成27年には改正労働安全衛生法が施行されます。職場における受動喫煙防止措置の努力義務化、あるいはストレスチェックと面接指導の実施、等々です。事業者として、確実に実行ていきましょう。

小田原労働基準監督署長

高山 博光



新年明けましておめでとうございます。当署の行政運営に対する会員事業場の皆様方からの日頃からの御理解・御協力に厚く御礼申し上げます。

平成29年の全産業の労働災害を平成24年に比べ15%以上減少させる等の目標を掲げた第12次労働災害防止推進計画も平成27年に3年目を迎えることになりますが、当署・管内の労働災害による死傷者数は平成26年10月末現在で269件を数え（前年同期比：13件・5.1%増）、特に建設業では昨年度比で倍増、商業で+16件、社会福祉施設で+3件、製造業の内、食料品製造業で+1件と、なお残念な結果になっています。

平成27年は第12次労働災害防止推進計画・5年間の折り返し地点になる年でもあり、計画の目標達成を軌道に乗せるべく、死傷者数を平成24年数値から9%以上減少させ、年間の死傷者数を306件とすることを目指して、当署も取組を強めていきたいと考えておりますが、目標達成に向けた事業場の皆様の御理解・御協力は必須であり、改めて労働安全管理に関する各事業場での自主的・積極的な活動の強化をお願いする次第です。

また、新たな楽しみであるストレスチェックをはじめとする改正労働安全衛生法が今後順次、施行時期を迎えることから、改正法の円滑な施行に向け有用な情報を発信することができるよう、貴支部との連携を一層強め、会員事業場数の増加に繋げていきたいと思っております。

今年も当署・職員一同、労働基準行政への二本を的確に捉え、効果的・効率的な行政運営に努めてまいりたいと存じますので、皆様方の変わらぬ御支援・御協力をお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。

小田原労働基準監督署からのお知らせ

1. 「平成26年度年末年始無災害運動」の積極的な展開をお願いします。

第12次労働災害防止計画の2年目である平成26年は、労働災害による死傷者数が多くの業種で前年と比較して増加傾向を示しており、特に死亡災害が大幅に増加していることから、今年8月には厚生労働省も産業界全体に「労働災害のない職場づくりに向けた緊急要請」を行いましたが、小田原労働基準監督署管内の死傷者数は平成26年10月末現在で269件を数え（前年同期比：13件・5.1%増）、特に建設業では昨年度比で倍増、商業で+16件、社会福祉施設で+3件、製造業の内、食料品製造業で+1件と、なお残念な結果になっています。

平成26年 小田原労働基準監督署・管内 業種別労働災害発生状況【第12次防・重点業種】

平成26年10月末現在

業種 署	製造業	建設業	陸上貨物 運送事業	小売業	社会福祉施設	飲食店	食料品製造業 (製造業の内数)	その他 (左記以外)	合計	
									本年	前年
小田原	40(0)	46(1)	19(0)	30(0)	17(0)	12(0)	16(0)	105(0)	269(1)	13
前年	44(0)	23(0)	22(0)	19(0)	14(0)	18(0)	15(0)	116(0)	256(0)	5.1%
前年比 (人)	-4	23	-3	11	3	-6	1	-11	13	
前年比 (率)	-9.1%	100.0%	-13.6%	57.9%	21.4%	-33.3%	6.7%	-9.5%	5.1%	

働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようとの趣旨で、昭和46年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主唱してきた「年末年始無災害運動」も今年で44回目を迎えます。各事業場におかれましては、中央労働災害防止協会が「平成26年度年末年始無災害運動実施要領」に掲げる重点事項

<http://www.jisha.or.jp/campaign/musaigai/youryou.html>

を中心に、同運動の実施期間（平成26年12月15日から平成27年1月15日まで）中の無災害に向け、各事業場での積極的な活動を進めてくださいよう、お願いいたします。

2. 神奈川県最低賃金が改定されました

神奈川県最低賃金が以下のとおり改定されました。

効力発生年月日 平成26年10月1日

時間額	887円 (前年から+19円、+2.19%)
-----	------------------------

適用

- パートタイマー、臨時、アルバイト等を含む神奈川県内の事業場で雇用されるすべての産業の労働者に適用されます。
- 但し、特定（産業別）最低賃金も適用される場合は高い方の最低賃金が適用になります。
- 派遣労働者については、派遣先事業場に適用される最低賃金が適用されますので、派遣先事業場に適用される最低賃金を把握しておく必要があります。

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

最低賃金額は都道府県ごとに違うことをご存じですか？

賃金は最低賃金額以上になっていますか？

使用者は適用される最低賃金額を周知していますか？

神奈川労務安全衛生大会参加報告



平成26年度神奈川労務安全衛生大会が、11月18日藤沢市民会館にて開催されました。開会に先立ち、不幸にも労働災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、哀悼の意を表して黙祷が挙げられました。

第一部では、54名の労務安全衛生功労賞の方々と支部別安全競争の入賞支部に労務安全衛生協会長賞が授与されました。その後、(公社)神奈川労務安全衛生協会長の挨拶、神奈川労働局長はじめ来賓の方々より祝辞を頂きました。最後に藤沢支部長から大会宣言が読み上げられ、拍手で確認されました。

第二部では、NHKのサッカー解説者である山本昌邦氏による「勝つためのリーダーシップとチームワーク」と題した特別講演が行われました。山本氏は、過去にJリーグジュビロ磐田の監督や日本代表コーチ、オリンピック代表監督を務めてきた人物です。多くの才能ある選手と接してきた中で、過去の代表選手の名前を挙げながら、技術・戦術・体力といった目に見える能力だけではなく、強い心や情熱を持ち、問題意識を常に持ち続けながら日々努力することのできる選手こそが一流になる。また、代表

監督・コーチ時代に若い選手を育てた経験の中から、試合に勝つことだけではなく、負けた試合であっても選手にとっては、初めて気付くことも多く、負けた理由を周りに責任転嫁する選手は決して成長しない、大切なのは勝つことではなく日々挑戦することだと熱く語られました。

一流選手を指導育成してきた山本氏は、リーダーシップを執るためには、説明する力ではなく説得力が必要であり、選手を説得し納得させることができれば、選手は自ら考え主体的に行動するため、結果的にチームに勢いが出ると話されています。リーダーの資質とは、選手の意欲を敏感に感じ、自分の主張を一方的に押し付けるのではなく、選手に自分自身で考える力を与えること、つまり教え上手であると同時に選手の話を聞く対話能力も優れていることです。企業においても経営者・管理職は、結果を追いかけるだけではなく、部下を優れた社会人にするための思考法・プロセスを浸透させ、モチベーションを維持するための環境づくりに努力していくことが大切であると教えられた講演でした。

(広報部会 細野篤史)



労務安全衛生協会長賞（労務安全衛生功労賞）

磯崎 昭浩 富士屋ホテル株
内田 克己 株東海ビルメンテナス
内藤 文彦 三菱瓦斯化学株山北工場
橋本 輝夫 小田原紙器工業株



磯崎さん

内田さん

内藤さん

橋本さん

小規模事業場の事業者と労働者の皆さんへ

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用下さい

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働面接指導、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理の支援をするために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（ご利用希望の方は、事前にご連絡を下さい）

13時から15時まで

2. 相談日（平成27年3月までの相談日は次のとおりです。）

1月19日(月) 2月4日(水) 2月27日(金) 3月4日(水) 3月18日(水)

3. 相談窓口会場

[おだわら総合医療福祉会館内 小田原市久野115-2 県西地域産業保健センター 4F事務所]
この他に事業者や労働者が利用しやすいように、南足柄市、松田町、箱根町、開成町、山北町、中井町などの産業医のいる診療所でも適宜開設しています。

連絡先 0465-66-6040 (月～金曜日の祭日を除く10時から16時までにご連絡ください)

厚生労働省委託事業 [協力:小田原医師会・足柄上医師会] TEL 0465-66-6040

県西地域産業保健センター

FAX 0465-66-6044

■小田原市久野115-2 (おだわら総合医療福祉会館内) コーディネーター 剣持 政

★★★★★ 産業保健活動研究会報告 ★★★★★

12月11日(木)、産業保健活動研究会が神奈川県南足柄市にあるアサヒビール株神奈川工場にて開催されました。

前半はビールの製造工程を見学させて頂きました。「すべてはお客様のうまい!」のために、厳しい品質管理が行われていました。中には専門の担当者が毎日試飲するという「人の五感」を使った検査等もあり、こうした努力と熱意のおかげで、おいしいビールが私たちの手元に届いていることを知りました。

また、環境問題にも積極的に取り組んでおり、50種類以上に分別することで副産物・廃棄物の再資源化100%を達成している事等に、従業員一人ひとりの意識の高さを感じました。

そのような意識の高さが産業保健活動にも表れています。中でも2008年に開始した「ヘルシーマイレージ」という取り組みは、健康施策への参加や日頃の運動に対してマイレージポイントを配布し、その合計ポイントの高い個人や部門に対して表彰を行うもので、従業員が主体的に健康増進に取り組むことが出来る大変素晴らしい活動であると感じました。

後半は、富士ゼロックス株相良産業医より、「産業医及び精神科医としての立場からのメンタルヘルス対応」について講演があり、メンタルヘルス対応で苦慮する点について、事例を挙げてその解決策を教えて頂きました。特に不眠を訴える方へのアプローチ方法は大変興味深く、すぐにでも実践できそうなことばかりでした。



一人又は少人数で産業保健活動を行っている私達にとって、この研究会で情報交換を行い、同じ思いを共有することが、明日への活力になります。今回の有益な学びを活かし、自社でのより良い活動につなげていきたいと思います。



最後に、アサヒビール株神奈川工場関係者の皆様、そして、富士ゼロックス株相良産業医に厚くお礼を申し上げます。

(三菱化学ハイテクニカ株小田原テクノセンター保健師 江藤由紀)

緑十字賞

(株)明治ゴム化成
石村 文博



この度、栄誉ある「緑十字賞」を頂き、誠に光榮に存じます。

まずもって、ご推薦をして頂いた(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部の役員会及び協会本部に対し感謝申し上げます。

安全衛生活動に携わった方々なら誰もが夢見る「緑十字賞」を第73回全国産業安全衛生大会(広島県立総合体育館で開催)で受賞できたことは大変名誉なことです。

また、大会会場で協会本部役員・小田原支部の事務局長はじめ大会に参加された皆様にお祝いの言葉を頂き、改めて大変重みのある賞であると感慨無量です。

長きに亘りご指導頂いた皆様に感謝申し上げ、これからも、産業安全衛生の推進向上に尽力してまいりますので、ご指導をよろしくお願い致します。



[事務局だより]

事務局長 石塚 金蔵

[1月～3月行事案内]

- * 安全衛生祈願・経営者セミナー
・1月14日(水) 報徳二宮神社・報徳会館
- * 酸素欠乏危険作業特別教育
・1月22日(木) 小田原市民会館
- * 衛生推進者養成講習会
・1月28日(水) 小田原市民会館
- * 役員会・合同部会
・1月30日(金) 小田原市民会館
- * 法令講習会
・2月4日(水) 小田原市民会館
- * 事業場内メンタルヘルス推進担当者養成講座(2/2回目)
・2月13日(金) 小田原市民会館
- * 関係団体長会議・産団連会議
・2月18日(水) 青色会館(支部事務所)
- * アーク溶接特別教育
・2月25日(水) 小田原市民会館
- * T H Pセミナー
・2月26日(木) 小田原市民会館
- * 会員研修会
・2月27日(金) 相日防災株小田原本社
　　(株)ディスペンパックジャパン南足柄工場
- * 安全管理者選任時研修
・3月10日(火) 小田原箱根商工会議所



新年明けましておめでとうございます。一昨年広報部会に入り、初めての「散歩道」が新年号となりました。まだまだ不慣れな自分ではありますが、本年も皆様に喜んでいただけるような「支部だより」を目指して、広報部会一同頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、年が明けて今年は何をしようかと考

[ご案内]

☆平成27年 安全衛生祈願

日時：1月14日(水) 14時

場所：報徳二宮神社

☆平成27年 経営者セミナー

日時：1月14日(水) 14時30分

場所：報徳会館

基調講演

『今般の改正・安衛法～特にストレス

チェックの実施の活用法について』

神奈川労働局労働基準部健康課長

村上 朋子氏

特別講演

元気があってこそ経営は繁栄する

ストレスをなくして『元気経営』を目指す处方箋

心身両面から健康管理法を指導する
トータルヘルスアドバイザー

坂口 由美子氏

☆平成27年 支部定時総会

日時：4月22日(水) 15時30分

場所：小田原市民会館

いざれも会員皆様多数のご参加をお願いいたします。

えた時に、仕事でも日々の生活でもやらなければならぬことは数え切れないほどあるのに、やりたいことが浮かばないなど、ふと気がつきました。年齢を重ねるごとに、一日一日時間がたつのは早くなつて、時間が惜しく思える年齢になってきたにもかかわらず、いざ余った時間に何をしようかと考えようすると、何も思い浮かばない。考えを変えてみると、何もない時間を欲しがっているかもしれません。今年は「少し心にゆとりを持ちながら日々過ごしていくことが大事なのかな」と思います。
(広報部会 細野篤史)